

フラッシュ書き込みソフトウェアツール Renesas Flash Programmer ご使用上のお願い

フラッシュ書き込みソフトウェアツール Renesas Flash Programmer の使用上の注意事項を連絡します。

- 消去コマンド実行時の注意
- フラッシュシールドウィンドウ設定に関する注意

1. 消去コマンド実行時の注意

1.1 該当バージョン

Renesas Flash Programmer V2.01.00 および V2.01.01

1.2 対象マイコン

RXファミリ RX200シリーズ および RX600シリーズのうち
ユーザブート領域を搭載したマイコン

1.3 内容

以下の操作により、ユーザブート領域のブロックを消去対象として
選択できない状態にセットしていても、1.4項に示す操作を行うと、
選択および消去ができてしまいます。

ユーザブート領域を消去対象から外す操作:

「プロジェクト設定情報一覧」ウィンドウ -> 「その他設定」タブ ->
「ユーザブートエリアオプション」カテゴリ ->
「消去の許可」のドロップダウンリストから「False」を選択。

1.4 該当操作

(1) メニュー「マイクロコントローラ」-> コマンド「読み出し」を実行して
「名前を付けて保存」ダイアログボックスで、プログラムデータを
任意のファイル名で保存する。

- (2) (1)の操作後に自動で表示される「読み出し」ダイアログボックスで「キャンセル」ボタンをクリックし、ダイアログボックスを閉じる。
- (3) メニュー「マイクロコントローラ」-> コマンド「消去」を実行し、「消去」ダイアログボックスで消去対象のブロックを選択する。

1.5 解決策

V2.03.00 (2013年11月20日リリース予定) で改修予定です。

2. フラッシュシールドウィンドウ設定に関する注意

2.1 該当バージョン

Renesas Flash Programmer V2.01.01

2.2 対象マイコン

RXファミリ RX100シリーズ

2.3 内容

Fullモード設定時のメインウィンドウにおいて
「プロジェクト設定パネル」-> 「その他の設定」タブ->
「セキュリティ設定(フラッシュシールドウィンドウ)」カテゴリで
2.4項に示す操作を行うと、Renesas Flash Programmerの終了処理が
正しく動作せず、「動作停止」の旨のエラーメッセージが表示されます。

2.4 該当操作

- (1) 「フラッシュシールドウィンドウ設定」のドロップダウンリストから「True」を選択する。
- (2) 「フラッシュシールドウィンドウの開始ブロック」または「フラッシュシールドウィンドウの終了ブロック」のテキストボックスに入力されている値を任意の値に変更する。
- (3) Renesas Flash Programmerを終了する。

2.5 回避策

2.4項 (2)と(3)の各操作の間に、プロジェクト設定パネルの「フラッシュシールドウィンドウの開始ブロック」または「フラッシュシールドウィンドウの終了ブロック」以外で任意の設定項目のテキストボックスをクリックし、上記2つの設定項目からフォーカスを外してください。

2.6 恒久対策

V2.03.00 (2013年11月20日リリース予定) で改修予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.